



SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2015～2016年度 RI会長 K. R. ラビンドラン
RIテーマ 世界へのプレゼントになろう

クラブテーマ「明るく楽しいロータリー」会長 鈴木政則

副会長 中山和雄 幹事 石井邦夫

第1247回 例会 2015.9. 25(金) 雨

司会:岡 良森君 指揮:山口辰哉君
ロータリーソング「それでこそロータリー」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

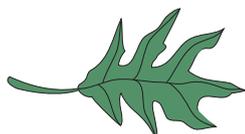
例会場 ブケ東海三島
TEL.055-984-0120
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 鈴木政則君

9月は「基本的教育と識字率向上月間」です。これは子供達の教育改善と、子供と成人の識字率を高め、その研修を支援する活動月間です。又、さらに新たに9月は「ロータリーの友」の月間となります。これは10月の「米山月間」と合わせて、日本独自の特別月間です。

さて今日は、引き際について少しお話しさせていただきます。先日時間が空いたので久しぶりにパチンコに行ってきました。その日は玉の出が良く箱一杯になり、もっと増やそうと続けているうちに、いつのまにか箱の中はカラになり、結局損をしてしまいました。箱が一杯になった時点で止めておけば損をしなかったこととなります。引き際を誤ったばかりに今までの努力が水の泡になってしまいました。後悔先に立たずです。何事も引き際は難しいですね。企業経営は当然のことながら利益を追求するものであり、利益なくして企業経営はありえません。企業は物を作ったり、販売したりして利益を得ているわけですが、商品となる物は需要があるから売れるもので、この需要が無くなったりすると努力して作った物も売れなくなってしまいます。従い、需要の変化をいち早く察知し、発想の転換により扱う商品を変えていかなければなりません。この時点が引き際かもしれませんね。ではいかにして引き際を決めれば良いか、これは業種によっても違い、また地域差もあり、ひとくちに結論付けることはできませんが、ただ言える事は、第三者的立場で総合して判断し、冷静な立場で決めていかなければなりません。何事にも、ものごと前向きに攻める気持ちも大事ですが、引き際はさらに大事なのかもしれません。



出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	28/35	80.00%	34/35	97.14%
今回	31/35	88.57%	会員総数	37名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。
杉山(順)君、杉山(隆)君、鈴木(真)君、中山君

おめでとう

会員誕生日	9月27日	米山晴敏君
	10月1日	土屋 巧君
入会記念日	9月28日	兵藤弘昭君

今日の料理



卓話

岡 良森君

本日は、ピンチヒッターの卓話です。毎年、卓話はそれなりに前もってネタ集めから準備するんですが、そういうことですので、最近の関心事などを少しお話ししたいと思います。

先週のシルバーウィークは、福島に行ってきました。観光というわけではないんです。福島市で働いている仲間会いに行ってきました。彼は、私より2つ先輩で、今年55歳、2年ほど前から福島で働きだしました。一人娘の就職も決まり、これからの人生目標を福島の復興に貢献しようと現地に赴いたわけですが、なかなか悪戦苦闘しているとのことでした。大きな組織の中での仕事をしているようですが、思うような仕事ができずにいるそうです。

「福島で仕事することだけが貢献とは限らないのだから東京に戻れば」とアドバイスしたところ、「現地に居続けることにこだわりたい」とのこと、そんなストイックな先輩に「枯れるまで頑張る」としか言えませんでした。

話は変わって大リーグ、今年は日本人選手の活躍があまりありませんでした。アメリカンリーグ東地区では、どうやらブルージェイズが優勝しそうですが、そこに所属する川崎選手、セプテンバーコールアップでメジャーに戻ってきました。同チームの内野手は現在故障選手が多く、ポストシーズンでは、川崎選手の活躍を見ることができのかもしれないですね。期待しています。イチロー選手の今年は残念な結果となっていますが、大記録達成のために来季どこかのチームが契約してくれることを期待しています。

去年の卓話で私はポリオに関するお話をさせていただきました。ロータリーの友に掲載されている「あと少し」まできている現状とビルゲイツ&メリンダ財団の活動状況を紹介しました。数字上では、99パーセント達している状況ではありますが、100パーセントまでにはまだ時間が必要と考えられています。発生している国・地域もわずかではあります。現地の状況(紛争他)を考慮すれば、まだまだ難題山積といったところでしょうか。日本のようにワクチンを投与する環境が整っているわけではありません、現地にワクチンを送ればよいというものでもありません、ワクチンを投与するために危険な地域に向かうにはそれなりの準備も必要となります。当クラブが所属している2620地区でも今年度撲滅のための強化を打ち出しています。折に触れ、私たち会員が関心を持つこと、学ぶこと、共感することでそれらの活動を支援することになると考えます。



スマイルボックス

山本良一君:さる9月21日22日、母の葬儀には皆様からのご厚情、ご厚志に感謝いたします。多くの方に見送られ母も幸せだったと思います。ありがとうございました。

小林 勝君:本日、午後より三島市民体育館で第1回ワールドカップソフトバレー大会を開催します。ケガのないように!

兵藤弘昭君:本日ロータリーカードの説明を少しさせていただきます。岡さんのいいお話の後退屈かと思いますがお付き合いください。

山口辰哉君:9月分です。

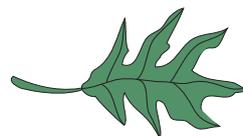


PHOTO GALLERY

